

令和7年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 8 年 3 月 17 日

団体所在地 広島市中区鉄砲町 1-25-2 F

団体の名称 こどな保育園

職・氏名 園長 山崎 久美子

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・ 毎日の自然発見の散歩
- ・ 夏野菜を買いに行く
- ・ トリニティカレッジさんと夏野菜植え

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・ 夏野菜の水やり
- ・ 夏野菜の収穫
- ・ 夏野菜でスタンプ遊び

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・ トリニティカレッジさんと小松菜や人参を植える。
- ・ 毎日の自然発見の散歩

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・ 毎日の自然発見の散歩
- ・ 親子遠足

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

トリニティカレッジさんの学生さんと一緒に夏野菜を植えました。夏野菜は昨年からこども達と一緒に電車に乗ってコーナンで野菜を選び植えました。学生さんと一緒にブルーシートに以前使っていた土を出し新しい土を入れて混ぜて土を用意してプランターに入れて苗を植えました。こども達が植える時学生さんが穴をあけてくれてそこにポットから苗を出し植えました。学生さんと一緒に苗を土の布団をかけました。初めは学生さんと関わる事に緊張していたこども達も野菜の苗と一緒に植える事で学生さんと一緒に「大きくなるかね」「水をかけに来てね」など声をかけられ帰園した後も「水かけに行かんといけんね」と話していました。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

トリニティカレッジさんと一緒に人参や小松菜の種を植えました。毎年トリニティカレッジさんのところで野菜を植えさせていただくのでこども達もトリニティカレッジに行くのをワクワクしています。学生さんとプランターの底に石を入れて土を入れてもう一回違う土を入れてと言うように野菜が育つための用意を一緒にしました。「砂ふわふわだね」「色が公園と違うね」など言いながら植えていました。また種もそーっとうえ優しく種をまいて保育士や学生さんと「大きくなーれ」と魔法をかけました。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

落ち葉が公園や広島城にいっぱい落ちていました。こども達は落ち葉の山を踏みサクサクする音を楽しんでいました。初めはパサーッと落ち葉の上にまき「雨だ」と楽しんだ後「それ～」と雪合戦ならぬ落ち葉合戦が…。初めはお友達同士少しの落ち葉を集めて落ち葉をかけていましたがだんだんダイナミックになり両腕に葉っぱを集めてばさーっと。途中葉っぱが顔に当たり泣いてしまう姿もありましたが「顔なしにしよう」とルールを決めながら落ち葉合戦を楽しみました。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

親子で遠足に行きました。道中、道端の花や川の様子を見ながらの散歩。こども達は「ここに花あるよ」「魚おらんね」「とりおるね」など保護者の方に教えてあげていました。保護者の方もこども達が沢山歩ける事、自然の草花の変化に気づく事に驚かされていました。こどもの目線から気づく自然の美しさをこどもと一緒に保護者の方も「きれいだね」「ほんとだね」と共感されていました。共感されたことでこども達も自分たちが見つけた事が嬉しそうで笑顔があふれていました。

- ・ 職員の資質向上について

キャリアアップ研修で保健安全研修を受ける。企業主導型保育園の保健安全研修を受ける。
毎月のリスクマネジメント研修実施。

- ・ 地域との関わりについて

トリニティカレッジさんと一緒に野菜を植え収穫したり花を植えたりする。

- ・ 保護者との関わりについて

こども達の作った野菜を保護者の方にプレゼントする。
年度末親子で自然発見を楽しみながら親子遠足をする。

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

U R L	ttps://ameblo.jp/kodonahoikuen/
-------	--